



3年生	8.9(0)	33.3(62.9)	46.7(31.4)	11.1(5.7)
4年生	2.8(0)	48.6(65.2)	42.9(30.4)	5.7(4.4)
5年生	4.2(3.8)	36.2(32.1)	53.2(49.0)	6.4(15.1)
6年生	1.9(5.4)	15.1(32.4)	58.5(54.1)	24.5(8.1)

## 保護者アンケートについての考察

- ・回収率は94.1%と昨年度とより大幅に上がりました。保護者の皆様の学校教育への関心の高さを感じています。ありがとうございます。学校としてもよりよい教育活動を実践していくために、今回のアンケートを活用していきたいと考えています。
- ・全体として4.5の2項目を除いて90%以上の家庭からB以上の評価をいただきました。また、昨年度と比較では、2の項目のB以上の評価が上がったことから、本校の児童の学力向上と教職員の授業力向上、および教育活動がある程度、保護者の方の理解を得ている証として非常にうれしく思うとともに教職員にとっても大きな励みとなります。
- ・項目1の「子供が学校へ楽しく通っている」と考えている保護者の方が95%以上いることは学校として非常にうれしい事です。ただ、「あまりできていない」という家庭（児童）も数名いるので、全部の家庭からB以上の評価が得られるよう今後も努力を続けていきます。
- ・項目2の「授業の理解度」については、今年度は、「授業を理解している」と考えている保護者の方が90%を上回りました。この結果に満足することなく教職員の励みと捉えて、さらに授業改善をめざしていきたいと考えています。今後も「わかりやすい授業」を大切にして、指導を進めていきますが、ご家庭のご協力も必要です。家庭学習等についてのご協力をお願いします。
- ・項目3については95%以上の児童が良い友達関係を築けているようですが、今後も「児童が優しい心」を持ち、よりよい人間関係が築けるよう見守っていききたいと思えます。
- ・項目4については前年度よりも厳しい評価をいただきました。40%近くの保護者の方が「あまりできていない・できていない」と考えています。11月初旬には読書月間として読書活動への啓発を行いました。今後もさらに読書活動の充実を図っていききたいと思えます。
- ・項目5の「あいさつ」については、本校の課題の一つとして、継続的に指導を重ねていますが、まだ不十分なようです。ただ、地域の方や登下校の見守りの方から「以前よりずいぶんよくなった」という声もいただいています。学校でも今後さらに指導の充実を図っていききたいと思えますが、各家庭での声かけについてもご協力をお願いいたします。
- ・項目7～9の学校職員の対応については、すべての項目でAB評価が93%を上回ったことは、学校としては非常にうれしく、教職員にとっても大きな励みになります。この評価に甘えることなく、さらによりよい学校づくりを全教職員が協力して進めていきたいと考えています。
- ・項目10の家庭・地域との連携についても96%以上の方からB以上の評価をいただきました。本校は、「見守り隊」「芝生サポート隊」「PTA活動」「学校応援団等のボランティア活動」「おやじの会」等、多くの方に支えられて教育活動が進められています。今後とも家庭・地域との連携を大切にしながら教育活動を進めていきたいと考えています。

- ・家庭学習時間 学年にばらつきがみられます。家庭学習時間が10分以下と答えている保護者が中学年・高学年にも見られます。昨年度と比較して、1・3・4・6年生は30分以上が増加しています。家庭学習は学校での授業で着けた学力を定着させるためにも大変重要であると考えます。学校では、家庭学習時間を、低学年は30分、中学年は40分、高学年は60分をめやすと考えています。ご協力、よろしく申し上げます。